

- ・ フランス・パリにおいて、銃器や爆発物を用い、多数の被害者を生じた同時多発テロ事件が発生
- ・ このテロを行ったとされるISIL(いわゆる「イスラム国」)は、これまで欧米諸国のほかにも、我が国や邦人に対するテロを警告

## 同事件を受け、特に以下の取組を一層強力に推進

12月4日、警察庁から都道府県警察に対し指示

### 有事即応態勢の確立

関係部門が連携した総合的な訓練の実施等により、有事即応態勢を確立

### 情報収集・分析

テロや違法情報の兆候を把握するための幅広い情報収集・分析態勢を強化、情報の集約・共有体制の構築

### 水際対策

入管、税関等の水際関係機関と連携体制の確立等の水際対策を徹底

### 爆発物原料等対策

爆発物の原料となり得る化学物質の取扱事業者に対する管理者対策、不審情報の収集等を推進

### 銃器対策

税関、海上保安庁等と連携した水際対策、銃器情報の収集を推進

### ソフトターゲット対策

ショッピングモール、スタジアム等の不特定多数の者が集まる施設等について、管理者対策等を推進



ショッピングモール、駅

### 重要防護施設対策

原子力発電所や政府関連施設、国際空港等の重要施設における警戒警備の徹底



国際空港